



名言から学ぶ
恋愛観 その3



kamitasaki

『恋愛は、チャンスではないと思う。私はそれを意志だと思う。』

by 太宰治

人の恋愛観はそれぞれ違うが、私も太宰治さんの言いたいことがよく分かる。

恋愛とは単純なものであると思われるが、実際はとても難しいものである。

例えば、有名な大学に通う頭の良い人がなぜだかなかかなか恋人がつかれないように、恋愛とはただ異性と出会うだけでは成り立たない。

また、異性にモテるからといって恋愛を簡単に考えている人に限ってもいざ心に決めた相手ができたとしてもなかなか恋愛関係になりにくい。

そして、異性に対して淡い恋を抱いていたとしても相手に思いが届かなければその男女間に恋愛は成立していない。

いろいろと考えるだけでも多くの事例がある。

そう、恋愛はとても難しいものなのだ。

もしも、目の前に恋していた異性が失恋して落ち込んでいる場面に遭遇したとしてみよう。

その場面ではあなたはどのように考える？

これような場面では、なんとか慰めることができ相手に想いを伝えることでもしかしたら自分の恋人になるかもしれない。

これを千載一遇のチャンスだと捉えて動くのか・・・

それとも、これは自分の本能の赴くままに身体が勝手に動いたのか・・・

このような場面での悩ましい分岐によって多くの人が苦しめられてきたことだろう。

決してどちらが良いとか悪いとかではない。

だってそれは・・・チャンスだと思って行動することも、本能の赴くままに行動することも自分の意思で行動したのだから。

やましい気持ちが優っていたのであれば、あとで後悔することになるかもしれない・・・

だが、恋愛にやましい気持ちを持ち込まない方がおかしい。

誇張しすぎかもしれないが、持ち込まない人なんて果たしているのだろうかというくらいおかしい。

愛する人とだったら声に出すと恥ずかしいあんなことやこんなことだってしたい。

恋愛はやましい気持ち無くして前に進めないのだ。

初恋をした時の甘酸っぱい記憶・・・その時は恋愛についてよくわからないだろうから、やましい気持ちはないかもしれない。

それでも、異性に興味を持ってどんどん相手に魅かれていって自分の意思を持ってドキドキしながら相手に気持ちを伝えるという段階は変わらない。

恋は出会いがあればできるチャンスがあるかもしれないが、恋愛は出会いがあってもチャンスにはならない。

そこから発展するには自分の意思で行動して、己の力をたよりに道を切り開いていかなければならない。

難しいとされる恋愛を攻略出来ると思うからきっと大丈夫。

奥手にならずにポジティブに恋愛を楽しんでいこう。